

てだこ市民大学雑記帳

第9号

2015年11月号

てだこ市民大学は、本市の「夢・まち・人」づくりの一環として、市民の学習ニーズの高度化・多様化への対応と学ぶ喜びの促進、自己実現への支援を行うとともに、そこでの学習成果を地域社会や学校教育に還元し、本市のまちづくりに寄与できる有為な人材（キーパーソン）を育成することを目的として開学しました。今年度は第7期生28名が入学し、6期生とともに様々な学びを行っています。



子供たちと琉球凧を作って
正月に凧上げ大会を開きました



児童センターや自治会、多くの人と連携をして、子供たちのために「こども食堂」を開いて、美味しく、わきあいあいと頑張っています！

～卒業後の学生の実践活動について！～

2年間の学びの後、多くの学生が、いろいろな形で浦添市のまちづくりに関わっています。まずは自分が楽しみつつ、仲間と一緒に、できる範囲で、頑張っている一例を紹介したいと思います。



文化振興・教養学部のOB有志が図書館ボランティアとして毎月図書館の緑化活動や初夏整理などで頑張っています



毎年「てだこウォーク」において在學生と一緒に炊き出しや伴走、写真撮影、ボランティア参加などで、市行事への協力も行っています

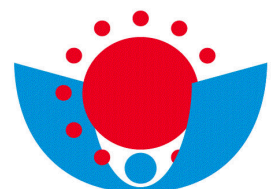
活動や市民大学に興味を持たれた方！ぜひ下記までお問い合わせを♪

～問い合わせ先～

浦添市教育委員会 生涯学習振興課 てだこ市民大学事務局

電話 098-876-1234 (内線 6064)

http://www.city.urasoe.lg.jp/soshiki/kyoikuiinkai/kyouikubu/syougai_gakushushinkouka/



てだこ市民大学